

## 国立社会保障・人口問題研究所-OECD 共催 日本の外国人労働者政策に関するシンポジウム

### ■ 開催趣旨

現在、日本で働く外国人労働者の数は2,048,675人となり、10年前と比べて3倍近くに増えました。日本が本格的な人口減少局面を迎える中、足元の外国人の増加速度は増えています。

こうした状況を受け、国立社会保障・人口問題研究所と経済協力開発機構（OECD）は2021年より3年間をかけ、日本の外国人労働者政策について主に国際比較の視点から共同研究を実施してきました。今般、シンポジウムを開催し、その成果を報告します。

本研究にて外国人労働者政策として扱うのは、技能実習や特定技能といったマニュアルワークを始め、「技術・人文知識・国際業務」等の高度専門職、またそのステップとしての留学生など、日本で働くことにつながる広範なルートです。その結果、本報告は国際機関による日本の外国人労働者政策に関する初めての包括的なレビューとなっています。

本シンポジウムを通じて、日本の外国人労働者政策に関する理解が深まることを目指します。

■ 日時 令和6(2024)年5月30日（木）10:00-12:00

■ 場所 日比谷スカイコンファレンス（東京都港区西新橋1-1-1 日比谷フォートタワー11階）

### ■ タイムテーブル

10:00-10:15 開会挨拶（OECD 武内良樹事務次長、及び厚生労働省より）

10:15-10:45 日本の労働移民政策に関する OECD からの報告

10:45-11:30 パネルディスカッション

モデレーター ジャン・クリストフ デュモン OECD 移民課課長

パネリスト 脇坂 大介 日本経済団体連合会 産業政策本部 上席主幹

大下 英和 日本商工会議所 産業政策第二部 部長

漆原 肇 日本労働組合総連合会 総合政策推進局 労働法制局 局長

川口 俊徳 厚生労働省職業安定局 外国人雇用対策課 課長

是川 夕 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 部長

11:30-12:00 フロアからの質問

12:00 閉会

■ 参加方法 対面（会場）、及びオンライン（ウェビナー）

以下リンクかQRコードよりご登録ください（参加費無料）

<https://forms.gle/r1s4AcNxu7gXfDEQ8>

※日英同時通訳、オンライン配信（Webinar）あり



連絡先 国立社会保障・人口問題研究所 シンポジウム開催事務局

代表電話：03-3595-2984

メールアドレス：[mprj@ipss.go.jp](mailto:mprj@ipss.go.jp)